学園訓　気づき　考え　実践する　　学校教育目標　よく考え　心豊かに　たくましく

大槌の子

大槌町立大槌学園　園報No.１８　令和５年１月１７日発行

３学期スタート　今年もよろしくお願いします！

改めまして、新年明けましておめでとうございます。本年も、どうぞ宜しくお願いいたします。

前期児童は１月１１日（水）から、後期生徒は１３日（金）から３学期が始まりました。短い冬休みでしたが、家族と一緒に楽しい冬休みを過ごせたのではないでしょうか。

３学期は、１年間の学習のまとめや来年度に向けた取組等、大事なことが目白押しです。目標をしっかりともち、充実した毎日を送ってほしいと思います。また新型コロナウイルス感染症やインフルエンザが依然として猛威を振るっています。今学期も基本的な感染症対策を徹底しながら、教育活動を進めて参ります。

保護者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

学園長　第３学期始業式挨拶

全校の皆さん、おはようございます。６１７名の皆さんが冬休み中、大きな事故や怪我もなく安全に過ごすことができ、とても嬉しく思います。

いよいよ１年間のまとめの３学期が始まりました。３学期は、修了式まで４０日間という短い学期です。９年生にとっては卒業式まであと３９日。今の仲間と過ごす最後の学園生活となります。一人一人の目標に向かって１時間１時間の勉強を大切にしながら、学園での楽しい思い出をたくさん作って未来に大きく羽ばたいてほしいと思います。

さて、冬休み中に、生徒会執行部と専門委員長が出席した生徒会リーダー研修会が行われました。私は、新生徒会に期待することとして「思いやりあふれるリーダーになってほしい」と話しました。これは、実はリーダーにだけ求めていることではありません。みなさんにも大いに関係があります。大槌学園の目指す姿、それは「思いやりあふれる学園になってほしい」ということです。今、日本一の校舎で日本一の挨拶を目指していますが、挨拶も思いやりの一つです。また、思いやりあふれる学園になるためには、挨拶の他に「ありがとう」の感謝の言葉を増やすことや、ほめ言葉を増やすこと、聞き上手になること、笑顔を増やすことなども思いやりにつながっています。思いやりの輪が広がれば、さらに楽しい学園になります。この３学期、１年生から９年生が力を合わせて、それぞれの目あてに向かって、お互いを思いやりながら楽しい学園生活を過ごしましょう。

最後に、コロナやインフルエンザが続いています。マスク、手洗い、消毒、３密を避け、４０日間健康に、そして、安全に楽しく過ごしていきましょう。

生徒会長　三浦　神虎　さん　挨拶

今日から３学期がスタートします。私は、冬休みに多くのことを学ぶことができました。特に印象に残っていることは、１月６日に行われたリーダー研修会に参加したことです。この研修会では、学園長先生や中村先生のお話や調理実習を通して、リーダーに必要なことや、集団を変えるためにはリーダーが変わらなければいけないことなどを学ぶことができました。そして、私たちが様々な活動をすることができるのは、サポートして下さっている方々がたくさんいるからということにも、気付くことができました。ここで学んだことを今後の活動に活かし、学園をより良くしていけるように頑張りたいと思います。

（略）３学期は短いですので毎日を大切にしていきましょう。そして、コロナやインフルエンザに負けず楽しい学校生活を送れるように、みなさん頑張りましょう。

吹奏楽部　アンサンブルコンテスト

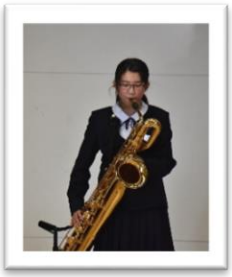
１２月２４日（土）大船渡市リアスホールで、アンサンブルコンテスト釜石気仙大会が行われ、見事**金賞を受賞、県大会に出場しました。**６人しかいない吹奏楽部ですが、一人一人が完成度の高い音を響かせました。

演奏曲：神使（しんし）

大槌に伝わるお祭りのお囃子、神楽やひょっこりひょうたん島からフレーズを取り入れて若い世代にも親しみやすいように作られた曲です。「少しでも故郷に誇りを持ってくれたら嬉しい」という作曲者の想いが込められています。（今回のアンサンブルコンテスのために作曲されたものではありません。）

作曲者：臺　隆裕さん　　岩手県大槌町出身　大槌中学校卒　吹奏楽部 OB　Trumpet　player
エル・システマ　ジャパン　　吹奏楽部の指導でもお世話になっています。

１月１４日（土）奥州市文化会館「Ｚホール」で、アンサンブルコンテスト県大会が行われました。結果は、銅賞でした。長い期間練習に取り組み、一人一人が素晴らしい音色を奏でた６人に、拍手を送りたいです。心に響く素晴らしい演奏をありがとうございました。



吉田　正　さん

三浦　文雄　さん

吉田さん ありがとうございました！
三浦さん よろしくお願いします！

１２年間の長期にわたり「交通保安員」を務めてくださった吉田正さんが、１２月いっぱいでご退職されました。子ども達を温かく見守ってくださり、心から感謝申し上げます。

後任として、三浦文雄さんにお受けいただくことになりました。子ども達のこと、どうぞ宜しくお願いいたします。